



ぐりんぐりん古賀（古賀市環境市民会議）事務局 〒811-3121 古賀市筵内 564-1 古賀東中学校内 NPO 法人エコけん

[TEL/FAX] 092-944-6450 [ホームページアドレス] <http://ggkoga.org/> [メールアドレス] ggecoken@npo-ecoken.sakura.ne.jp



「減らしたい！ポイ捨てごみ～海洋プラスチックごみ」

本年度、ぐりんぐりん古賀の活動テーマは、古くて新しい「ポイ捨てごみ」の問題です。ちょっと堅い言い方ですが、「ポイ捨て」とは「空き缶、紙くず、プラスチックごみ、たばこの吸い殻その他のごみを、回収容器及び定められた場所以外にみだりに捨てる」こと（環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課「令和元年度「ポイ捨て」に関する調査報告書」（令和2年3月））だそうで、これを禁ずる条例が、古賀市はもちろん、全国6割以上の自治体で定められているそうです。



しかし、残念ながらポイ捨ては無くなりません。時々ごみ拾いをする、人目の少ないところには、「ポイ」ではなく「ドサッ」と悪意あるまとめ捨てを見つけることもしばしばです。また、ぐりんぐりん古賀主催で行っている年2回の大根川一斉清掃では、1回あたり可燃120袋、缶16袋、瓶6袋のごみが、たくさんのボランティアによって拾われています。（数値は令和2年10月実施分）

さて、このところ話題の海洋プラスチックごみ。2050年には、地球上に生息する魚の重量をプラスチックごみの重量が上回るとも予測されて衝撃が走りました。これらの発生源の多くは海洋ではなく、陸地から川をつたって海洋への流れ込みにあります。つまり元をたどると、悪意はなくても何気ないプラスチック類のポイ捨てが、海洋プラスチックごみとつながっています。

そこで、ぐりんぐりん古賀では本年度の活動を通して、私たちの足元からポイ捨てを減らしていくこと、そしてポイ捨てが地球環境に大きな影響を与えていることを併せて考えていきたいと思っています。皆さんの活動への参加をお待ちしています。一緒に取り組んでまいりましょう。

（ぐりんぐりんフェスタ委員長 清水）

今年度のぐりんぐりん研修では、ポイ捨てごみの調査をします。

秋に予定しています。一緒に調べてみませんか。興味のある方は、事務局にお問合せください。 Tel 092-944-6450（NPO 法人エコけん）





今年度の会員企画事業

ぐりんぐりん古賀の個人・団体会員企画
参加希望の方は事務局までご連絡ください。

「ささげ」のグリーンカーテン で温暖化防止！R3

- 育成体験講座 ● 育成者認定
- グリーンカーテン見学会



舞の里小学校ビオトープ保全

- 2か月に
1回程度活動



千鳥ヶ池公園における生態系保全活動

- 外来生物防除学習会
- 生きもの観察会と
防除体験



古賀の生きものしらべ

- 生きもの調べ隊
- 生きもの観察会

野鳥観察会のように▶



古賀市河川清掃と保全

- 年間2回大根川及び青柳川
の一斉河川清掃
11/13(土) 令和4年2月 9:30~11:30



まつり古賀ブース出展

- まつり古賀中止の場合、
活動報告掲示のみを
行います。



「るんるん」ごみ拾い in 古賀東中エリア」の開催

- ごみ拾い ● 地域の歴史案内
10/24(日) 筵内地区



森とあそぼう

- 秋の森の恵みで楽しもう
11/20(土) 10:00 ~ 12:00
リーパスプラザこが多目的ホール
※室内での体験教室です。



はじめよう！ごみ減量大作戦！！ 「雑がみ分別のコツ」

- 団体やグループへ
の出前講座。
依頼待ってます。



ぐりんぐりんフェスタ

- 講演会 ● 活動報告
令和4年 2/26(土)
リーパスプラザこが交流館
大会議室



後日広報します

ちょっといっぱく ~SDGsってなんだろう~

このところ耳にする「SDGs」。「持続可能な開発目標」の略称で2015年9月に国連で開かれたサミットで、世界のリーダーによって決められた2030年までに達成すべき17の国際社会共通の目標のことです。「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓っています。

出展:SDGs総研ホームページ



会長あいさつ ぐりんぐりん古賀会長 岩田 一夫

今年度も会長を務めさせていただきます、岩田と申します。

さて、ぐりんぐりん古賀の活動は「古賀市環境基本計画」に基づき、市民・民間団体・事業者が共働して、古賀市の良好な環境保全と創造に関する施策・事業をすることを目的としていることは、周知のことと思います。



後列右端：岩田会長▲

この目的を達成するために、会員はそれぞれの事業計画に基づき、広く市民の皆さんの参加ご協力を得ながら活動を展開しております。今後も更なるご協力やご意見などもいただければ幸いに存じます。

一方、昨年からの新型コロナ禍の中、活動にも支障を来す面もありますが、まずは3密回避をはじめ、会員や参加の皆様の健康確保を基本に進めてまいります。

中川 清掃活動紹介 ～千鳥校区コミュニティ～

中川清掃活動は、2013年から行っています。当初の中川は、まるでゴミ捨て場状態でした。以降、年2回の頻度で清掃活動を実施、合わせてポイ捨てやめての看板を川沿いに設置、年3回全戸配布の「かわら版」等での啓発を行いました。

その後も様々なポイ捨てが続きました。2018年に入り「不法投棄」といえる物が川へ連続して投棄されはじめました。



○捨てられる・片づける・捨てられるの繰り返し

→会員有志で発見都度処理

○2019年1月、不法投棄禁止の「のぼり旗」設置

→不法投棄のゴミは激減

○中流部の空き缶、プラスチック類は減少。レジ袋は有料化以降激減。

プラスチック類は、海に生きる魚・鳥・動植物等生態系に悪影響を来すことを、自覚することが大切だと思います。ちなみにタバコの吸口フィルターもプラスチックです。(川・海に流れ出ると回収困難)

今後も清掃活動と、市民の皆様への環境意識向上への啓発活動を継続していきます。



千鳥校区コミュニティ 地域づくり部会長 岩田一夫



企業会員の環境への取り組み ～小寺油脂株式会社～



▲古賀を盛り上げたい原田社長



▲岩田会長と原田社長
一瞬マスクをとってもらいました

ぐりんぐりん古賀には、市民団体だけでなく、企業や個人も参加しています。小寺油脂(株)は、発会時からぐりんぐりん古賀の会員であり、毎年多額の寄付で活動を支えていただいています。今回は、代表取締役社長の原田典元さんに企業としての環境への取り組みを伺うべく、古賀の食品工業団地に向かいました。

事業

小寺油脂(株)は、廃食用油の収集と運搬、精製処理をされています。精製処理としては、発生元、性状のはっきりした廃食用油を適正処理し、畜産飼料の添加物や工業用油脂としてリサイクルされています。近年は、鶏や豚などのエサに混ぜられる畜産飼料の添加物として使われることが多いそうです。



▲工場のような様子

収集運搬の利便性を考えると、地域に中規模な収集業者があった方が効率的と考えられていました。

廃食用油とは

飲食店などの使用済み食用油。水質汚濁防止法の改正において、廃食用油を適正に処理することが排出者の義務になりました。

今後

この秋には、別会社を立ち上げ、北九州で廃油を利用した発電を事業化されるとのこと。事業はまだまだ広がりそうです。

会員募集及び寄付募集

「ぐりんぐりん古賀」では、個人、団体が協力しながら、市内の環境保全活動を行っています。入会は随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。また、環境保全活動を継続していくための活動を支える資金の寄付も募集しています。

《団体会員》 19団体

古賀市ほたるの会 レインボー KOGA 大根川クリーンネット 千鳥校区コミュニティ NPO法人エコけん 松原ネットが
んばる隊舞小ビオトープ倶楽部 中川区防風林を守る会 古賀市見分けの会 古賀すたいる 古賀新宮子ども劇場 小寺油脂
(株) 山崎製パン株式会社福岡工場 コスモス環境(株) (株)エコ・リード (株)古賀環美サービスセンター 西部ガス(株)福岡支社販
売推進グループ 九州電力(株)福岡営業所 花見園製茶 (順不同)

《個人会員》 32名

(令和3年8月1日現在)

■事務局■ NPO法人エコけん 〒811-3121 古賀市筵内564-1 古賀東中学校内
【TEL】092-944-6450 【FAX】092-944-6450 【E-mail】ggekoken@npo-ecoken.sakura.ne.jp